

## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

## 【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	当社のグループ企業行動憲章 第4項に基づき、従業員全員の人権、その他の権利、人格及び個性を尊重するとともに、従業員一人ひとりの能力の開発・維持・向上に努め、安全で働きやすい環境を整備し、ゆとりと豊かさの実現に努めている。					○			○		○					○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	総本社コンプライアンス委員会によりハラスメントによる相談用紙を作成 現場で活用している。					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	甲府支店労働安全衛生会議を毎月開催。 長時間労働是正の為の措置を都度話し合っている。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【非該当】 甲府支店では、外国人労働者雇用が現状無し。 【予定】 今後は積極的に採用を検討。				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	労働安全衛生会議を毎月開催。 産業医に出席してもらい、指導を受けている。		○						○									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	毎月甲府支店労働安全衛生会議にて審議している。 労働時間30時間以上の方を対象に年1回ストレスチェックを実施している。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	障害者職業生活相談員の認定講習を受講させ、障害者職業生活相談員の人数を増やしている。			○			○		○		○							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会			○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済				○					○		○							
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○			○				
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の量を行政に定期報告している。 情報を顧客にも周知し廃棄物の量の削減に努めている。										○	○	○	○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	一般財団法人日本ビルエネルギー総合管理技術協会が行っているエネルギー消費実態調査に報告することで、自社の消費エネルギーを把握している。					○				○			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	総本社の「エコチューニング事業者」の認定。 有資格者の指導により実践している。					○				○	○		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	支店の労働安全衛生委員が業務にて使用している劇毒物のMSDS等の情報を収集・整理して、適正管理ならびに安全管理に努めている。		○		○				○	○			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	業務に使用する資器材は環境に配慮した製品を選定のポイントとしている。 業務により発生した汚水は適正な処置を施すことを徹底している。				○							○	
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○								
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○				○	○	○	○
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境										○			
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境						○					○		
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境										○	○	○	○
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境					○				○	○	○	○	
22 公正な 事業慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	従業員行動規範 第4項の通り、社内教育を実施している。												○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	従業員行動規範 第9項の通り、社内教育を実施している。												○
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	総本社コンプライアンス委員会により著作権に関する件として用語解説も含め教育している。						○	○					
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	総本社でプライバシーマークを取得している。 総本社の指導で個人情報保護に努めている。												○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会													○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会				○		○		○	○	○	○	○	○
28 製品・ サービ ス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	社内報を通して全国各支店の業務改善を学んでいる。		○							○			
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	各支店のクレーム報告書を管理職で情報共有。 各自精査を行い、現場に展開教育している。							○					
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環 境					○				○	○	○	○	



#### 【その他独自に行っている取組】